

院内トリアージ実施について ご協力のおねがい

当院は、患者さんに対して『院内トリアージ』を行っております。

『院内トリアージ』は、患者さんの状態を確認し、治療の“**緊急度**”に応じて診察の優先順位を決定するものです。

来院された順番に診察する体制とは異なり、緊急度の高い患者さんを優先的に診察することがあるため、診察の順番が前後することがあります。

(後から来院した患者さんを先に診察する場合があります)

円滑な救命救急活動に、ご理解とご協力をお願いします。

また、**夜間・休日・深夜に受診された初診患者さん**に対して、一定の条件を満たした場合に、**院内トリアージ実施料**として**診療点数に100点を加算させていただきます**。あらかじめご了承ください。

院内トリアージ実施基準

1. トリアージ担当者の役割

来院患者さんに問診と観察を行い、病態を予測し診察・ケアの優先順位を決定します。また、他に待機している患者さんのケアの提供と再トリアージを行います。

2. 患者さんの優先順位

優先順位	分類	傷病状態および状態
①	A 最優先治療 (重症)	生命を救うため直ちに処置を必要とするもの。窒息、多量の出血、ショックの危険のあるものなど。
②	B 待機的治療 (中等症)	多少治療の時間が遅れても生命に危険が及ばないもの。基本的にはバイタルサインが安定しているものなど。 ※搬入後30分またはバイタルサインや状態が変化した場合に再トリアージを行う。
③	C 保留 (軽症)	症状が消失または軽減してきているもの。ほとんどが治療を必要としないもの。

3. 受診の流れ

